

# スマートフォン教室テキスト 第三部

## 運用者 設定編



東京都

# 運用者設定編について

このテキストは「デジタル活用運用マニュアル」の運用にあたり、障害福祉サービス事業所の運用者(職員)が、各事業所に合ったデジタルツールを選定し、実際に活用する為に、ツールの設定や事業所の環境整備を行い、また、利用者の支援を行うために参考となる事項の例を記載しています。

## 目次

<b>1.ツールのセットアップの流れ</b>	<b>.....P2</b>
<b>2.デジタル活用にあったツールの例</b>	<b>.....P4</b>
2-1オンラインミーティングのツールの例/2-2写真を共有するツールの例/2-3アンケート・投票ツールの例/ 2-4在宅作業の支援に活用するツールの例	
<b>3.ツールのセットアップの例</b>	<b>.....P9</b>
3-1LINEのセットアップ/3-2公式LINEのセットアップ/3-3Zoomのセットアップ/3-4Google Duoのセットアップ	
<b>4.デジタルツール利用にあたっての環境整備の例</b>	<b>.....P14</b>
4-1事業所の環境整備/4-2利用者の自宅等の環境整備/4-3通信端末の費用の工夫の例 4-4モバイルデータ通信費の工夫の例/4-5フリーWi-Fiの例	

# 1. ツールのセットアップの流れ

# デジタル活用運用マニュアルの活用項目ごとに ツールのセットアップを行う

## ■ セットアップの流れ(概要)

### ① ツール選定

「デジタル活用にあった  
ツールの例」(P4)  
を参考に事業所に合った  
ツールを選定  
利用する機能や人数、デバイスに  
よって選定を行う



### ② デバイスの選定

利用しやすいデバイスを選定  
パソコンもしくはタブレット、  
スマートフォン（個人、事業所）  
など用途によって選定を行う



### ③ ツールのセットアップ

「ツールのセットアップの例」  
(P9)  
を参考にセットアップを行う  
利用する状況やデバイスによって  
登録に使う電話番号もしくはメール  
アドレスを用意する



### ④ 使い方習得

「ツールのセットアップの例」  
(P9)  
のQRコードから詳しい  
使用方法を確認

利用者へレクチャーを行う  
第二部 活用編を利用



## 2. デジタル活用にあったツールの例

## 2-1 オンラインミーティングのツールの例

### 無料で使用出来る、利用者数の多いオンラインミーティングツール(一例)

利用したい人数や既に使用しているアカウントの状況に応じて、ツールを選定します。

	ダウンロード数	基本料金	推薦利用方法	通話開始方法	アプリ	アカウント登録	補足情報
 <b>LINE</b> (ライン)	<b>1320万回</b> Google Play	<b>無料</b> (課金オプション有り)	<b>1対1で利用</b> 複数人利用時は グループ設定する為 全員の連絡先が 相互公開となる	<b>グループ 内通話</b>	<b>専用アプリ</b>	<b>電話番号</b>	グループ内は 友だち追加が 可能 ※設定状況による
 <b>Zoom</b> (ズーム)	<b>335万回</b> Google Play	<b>基本無料</b> (一部有料プラン有)	<b>グループで 利用</b> 事前にURL発行が必要	<b>URL リンク</b>	<b>ブラウザ または 専用アプリ</b>	<b>メールアドレス</b> ※登録なしでも 利用は可能	<b>最大40分 まで無料</b> ※3人以上の場合
 <b>Google Duo</b> (グーグル デュオ)	<b>850万回</b> Google Play	<b>完全無料</b>	<b>グループで 利用</b> 最大32人まで可能	<b>URL リンク</b>	<b>ブラウザ または 専用アプリ</b>	<b>電話番号</b>	Androidは 最初から インストール されている

## 2-2 写真を共有するツールの例

### 写真共有に適した主なデジタルツール(一例) ※写真共有以外の方法も含む

	種類	内容	利用条件	アプリ	スマホ	補足情報
 (電子メール)	メール	テキスト送信 画像送信	メールアドレス 取得	専用アプリ または ブラウザ	○	既読の確認が できない
 (ライン)	チャット	テキスト送信 画像送信 動画送信	アカウント 登録	専用アプリ	○	利用者数 が多い
 (フェイスブック)	SNS	テキスト送信 テキスト投稿 画像投稿	アカウント 登録	専用アプリ または ブラウザ	○	実名登録が 必要
 (グーグルアプリ)	資料共有	表計算 文書作成 資料作成	アカウント 登録	専用アプリ または ブラウザ	△	スマホでの閲覧は 問題ないが 編集は難しい

## 2-3 アンケート・投票ツールの例

### アンケート・投票機能が利用できる主なデジタルツール(一例)

	利用機能	匿名機能	アカウント登録	基本料金	アプリ	補足情報
<b>LINE</b> (ライン)	投票	選択可能	電話番号	無料 (課金オプション有り)	専用アプリ	プロフィールが グループ内に共有 ※オープンチャットではプロフィールが公開 されずにグループの作成が可能
<b>facebook</b> (フェイスブック)	アンケート	×	電話番号 または メールアドレス	完全無料	専用アプリ または ブラウザ	回答状況を 回答者も 確認可能
<b>Twitter</b> (ツイッター)	アンケート	○	電話番号 または メールアドレス	無料 (課金オプション有り)	専用アプリ または ブラウザ	画像を一緒に 乗せられない
運用者向け <b>LINE</b> 公式アカウント	リサーチ	○	LINE ID または メールアドレス	無料 (有料プラン有り)	専用アプリ または ブラウザ	回答結果の確認 には20名以上の 投票が必要



## 2-4 在宅作業の支援に活用するツールの例

### 在宅作業の支援に適した主なデジタルツール(一例)

	種類	内容	利用条件	アプリ	ビデオ通話	パソコン/スマホ
 (ライン)	チャット	テキスト送信 画像送信 動画送信	アカウント 登録	専用アプリ または ブラウザ	○ ※録音、録画機能なし	○
 (フェイスブック)	SNS	テキスト送信 画像送信 動画送信	アカウント 登録	専用アプリ または ブラウザ	○ ※録音、録画機能なし	○
 (電子メール)	メール	テキスト送信 画像送信	メールアドレス 取得	専用アプリ または ブラウザ	×	○
運用者向け  公式アカウント	チャット	テキスト送信 画像送信 動画送信	アカウント 登録	専用アプリ または ブラウザ	○ ※録音、録画機能なし	○

### 3. ツールのセットアップの例

# 3-1 LINEのセットアップ

( ■ オンラインミーティング ■ 写真を共有 ■ アンケート/投票 ■ 在宅作業の支援 )

## ■ セットアップの流れ(運用者向け)

### ① アプリのインストール

利用するデバイス決める  
(スマホ、タブレット、パソコンなど)

LINEアプリをインストール



### ② 新規登録

アカウント作成で使用する  
電話番号を決めておく

新規登録

電話番号認証



### ③ アカウント作成

アカウントの新規作成を  
行う

プロフィール設定

(利用者にわかりやすい名前や  
アイコンを設定しましょう)



### ④ 使い方の確認

詳細は公式HPで  
最新情報を確認



<https://guide.line.me/ja/>

- ・ホーム画面の確認
- ・友だち追加の方法
- ・友だちの名前を変更
- ・電話のかけ方
- ・ビデオ通話



利用者へレクチャーを行う  
(第二部 活用編)

# 3-2 公式LINEのセットアップ

(■写真を共有 ■アンケート/投票 ■在宅作業の支援)

## ■セットアップの流れ(運用者向け)

### ①アプリのインストール

利用するデバイスを決める  
(管理画面はパソコンまたはタブレット、  
で管理)

公式LINEアプリを  
インストール



### ②新規登録

既にお持ちの  
LINEアカウントもしくは  
メールアドレスで登録

LINEアカウント：  
普段利用しているLINEアカウント  
を用いる  
(管理できるスマホは1台)

ビジネスアカウント：  
メールアドレスでLINEビジネスID  
を作成 (複数のスマホ、パソコンで  
管理可能)



### ③アカウント開設

アカウント作成フォーム  
に必要事項を入力

プロフィール設定  
(利用者にわかりやすい名前や  
アイコンを設定しましょう)



### ④使い方の確認

詳細は公式HPで  
最新情報を確認



<https://www.linebiz.com/jp/line-official-account/startguide/>

- ・ホーム画面の確認
- ・友だち追加の方法
- ・友だちの名前を変更
- ・リサーチ機能
- ・自動返信機能



利用者へレクチャーを行う  
(第二部 活用編)

# 3-3 Zoomのセットアップ

(■オンラインミーティング)

## ■セットアップの流れ(運用者向け)

### ①アプリのインストール

Zoomアプリをインストール  
(パソコンの場合サインアップ後にダウンロード)

起動してサインアップ



### ②サインアップ

名前とメールアドレスを登録しサインアップを行う

届いたメールから「アクティブなアカウント」をクリック



### ③アカウント開設

アカウント作成フォームに必要事項を入力  
(パスワードは忘れないように管理)

A screenshot of the Zoom account creation form. It has a list of steps: "1 アカウント情報", "2 仲間を招待", "3 ミーティングのテスト". The form fields include: a name field, a password field, and a "パスワードを確認する" field. Below the fields, there is a note: "サインアップすることで、プライバシー方針およびサービス規約に同意したことになります。" and an orange "続ける" button.

### ④使い方習得

詳細は公式HPで最新情報を確認



<https://support.zoom.us/hc/ja/sections/4414472693133-Zoom-Meetings->

- ・ミーティングの開催方法
- ・招待の方法
- ・カメラ、マイクの設定方法

利用者へレクチャーを行う  
(第二部 活用編)

# 3-4 Google Duoのセットアップ

(■オンラインミーティング)

## ■セットアップの流れ(運用者向け)

### ①アプリのインストール

#### Google Duoアプリをインストール

(Androidは最初からインストールされている場合があります。)



### ②セットアップ

アプリを開きアクセス許可を行う  
(マイク、カメラ、連絡先)



電話番号認証  
(SMSに送られる認証コードで認証を行う)



### ③連絡先登録

#### ビデオ通話を利用する相手の電話番号を登録する

(ビデオ通話の相手もセットアップが必要です。)



### ④使い方の確認

#### 詳細は公式HPで最新情報を確認



<https://support.google.com/duo#topic=6376071>

- ・ホーム画面の確認
- ・連絡先登録
- ・グループ通話
- ・カメラ、マイクの設定

利用者へレクチャーを行う  
(第二部 活用編)

## 4. デジタルツール利用にあたっての環境整備の例

# 4-1 事業所の環境整備

スマートフォンを活用した運用には通信環境整備が必要となりますので、事業所ごとに合った整備を行いましょう。なお、モバイルデータ通信は基本的にどこでも通信できますが、Wi-Fiは、Wi-Fi環境が整った場所のみ通信が可能です。また、これらは切り替えて利用できますので、Wi-Fi環境が整った場所では、Wi-Fiを利用の方が料金の節約になる場合があります。

## モバイルデータ通信

モバイルデータ通信とは、携帯キャリアが提供するSIMカードを、ご利用になる端末に挿入することで、各携帯キャリアの回線を料金プランにあわせて使用できる通信のことです。

一般に携帯キャリアは、契約プランごとに通信量の制限がありそれを超えると通信速度制限がかかります。中には使い放題といった料金プランもあります。

1GBのデータ通信料で利用できるLINEの目安

1回あたりのトーク	約33万回
1回あたりのスタンプ	約10~17万回
写真の送付	約1~5万回
動画送信	3~5MB (3,000~5,000KB) 約200~333回
通話	約55時間
テレビ電話	約3時間

## Wi-Fi

Wi-Fiとはパソコンやテレビ、スマホ、タブレット、ゲーム機などのネットワーク接続に対応した機器を、無線（ワイヤレス）でLANに接続する技術のことで「ワイファイ」と読みます。

自宅や職場などでWi-Fiを利用するには、Wi-Fiルーターが必要となります。Wi-Fiルーターとは、Wi-Fi機器と電波の送受信を行いLANとの仲介を行うための機器で、無線LAN親機とも呼ばれています。

Wi-Fi（無線LAN）を利用すれば、スマホやタブレットに保存した写真をプリンターで印刷したり、録画した番組やパソコンに保存した音楽を別の部屋で視聴したり、さまざまなWi-Fi対応家電と連携する事が可能です。

また、事業所の立地環境によってはフリーWi-Fiを利用することも可能です。

※フリーWi-Fiの例（P20参考）





## 4-2 利用者の自宅等の環境整備

在宅作業を行う利用者也同じように自宅等の通信環境の確保、通信機器が必要となります。

### 通信端末の選択

#### 利用する通信端末を選択

- ・スマートフォン
- ・タブレット
- ・パソコン

利用者が普段から使い慣れた端末を利用



### 通信環境の確認

#### 在宅作業を行う場所の通信環境の確認

- ・Wi-Fiの有無
- ・モバイルデータ通信の契約プラン  
(スマホ、タブレットの場合)

データ使用量に配慮しビデオ通話や動画の送信時間などのルールを策定



### コミュニケーションツールの選択

#### 利用者、事業所に合わせてコミュニケーションツールを選択

利用者が連絡・質問を行いやすいようにするため普段使い慣れているコミュニケーションツールを活用したり、簡便に使用できるものを選択



## 4-3 通信端末の費用の工夫の例

参考情報

デジタルツールを活用するうえで通信端末(タブレット・スマートフォン)の手配が必要となります。通常のスマートフォンを購入する方法に加えて、費用低減に向けて、以下のような方法が有効な場合もあります。

### 端末をレンタルする

通信端末のレンタル事業者から端末を借用する。



#### 参考価格

Androidスマートフォンのレンタル  
初期費用：2,000円～  
月額費用：500円～  
その他送料等の別途費用

※画像は参考イメージとなります。  
※通信端末の手配方法は一例となります。

### 中古端末を購入する

通信端末の中古販売事業者から端末を購入する。



#### 参考価格

Androidスマートフォンの購入  
初期費用：3,000円～  
通信費用：別途  
その他送料等の別途費用

※端末単体で通信する事はできません。  
※SIMフリー端末を使用する場合はWi-Fi環境が必要となります。

(ご注意) 本テキストに記載の料金・価格・金額は、本テキスト作成時の、おおよその目安の金額になっています。実際に購入検討される場合は、ご自身で金額を確認頂きますようお願いいたします。

# 4-4 モバイルデータ通信の工夫の例

参考情報

デジタル活用運用マニュアルの内容をモバイルデータ通信で行う場合、データ通信量が多いビデオミーティングを月に一度1時間にしたり、ビデオ通話や動画の送信時間を減らすことで2GBの契約でも十分に利用することが可能です。事業所の利用方法によって適したプランを選択しましょう。

## 1. 大手キャリア低容量プラン

低容量プランとは、キャリアによって上限に違いがありますが、最大で7GBまで利用でき、使う量によって値段が変わるプランです。

### 参考料金

2GB : 約3,000円

～

7GB : 約5,000円

(※割引適用後価格)

### ■ 大手キャリアのプランが向いている場合

- ・スマホの選び方が分からない
- ・消費している通信料が分からない
- ・店頭でのサポートが必要
- ・キャリアメールを利用したい
- ・家族割りや固定回線割りなど割引を適用させたい

※店頭サポートが必要な利用者の購入相談にはスマートフォン教室第一部の「スマホ購入時意思カード」の利用を一緒に検討しましょう。

### スマホ購入時意思カード

私の購入予算は全部で

3 万円です。

また、月額（永年）は最大で

3 千円です。

それ以上の案内は不要です。

見本

(ご注意) 本テキストに記載の料金・価格・金額は、本テキスト作成時の、おおよその目安の金額になっています。実際に購入検討される場合は、ご自身で金額を確認頂きますようお願いいたします。

# 4-4 モバイルデータ通信の工夫の例

参考情報

## 2. 大手キャリアサブブランド オンライン専用プラン

大手キャリアが提供するオンライン専用ブランドの中容量プランです。

### ■ オンライン専用ブランドのプランが向いている場合

- ・スマホを使いこなしている
- ・店頭での申込みやサポートが必要ない  
※オンラインのみで対応可能
- ・キャリアメールを利用しない
- ・通話よりネットを使う  
※別途通話料金が発生

### 参 考 料 金

3GB : 約1,000円  
20GB: 約3,000円

## 3. 格安SIM

その名の通り格安の料金で利用できる通信サービスです。安さが魅力的なサービスですが使用するデータ量と契約プランのデータ量が合っていないと、容量が足りずに速度制限等でストレスがたまったり、無駄なデータ容量代を払って損をしてしまう可能性もありますので最適なコースを選ぶことが重要です。

### ■ 格安SIMが向いている場合

- ・スマホを使いこなしている
- ・格安SIM対応端末を持っている  
※サービス提供会社によって対応端末が限られます。
- ・家電量販店で他社プランと比較したい  
※利用者は「スマホ購入時意思カード」を検討しましょう

### 参 考 料 金

(低量プランの例)

2GB:858円 / 3GB:792円 / 5GB:1,265円

※それぞれ別のサービス提供会社の例となります。サービス提供会社のプランによって大きく料金が変わりますので契約プランは充分にご検討下さい。

(ご注意) 本テキストに記載の料金・価格・金額は、本テキスト作成時の、おおよその目安の金額になっています。実際に購入検討される場合は、ご自身で金額を確認頂きますようお願いいたします。

## 4-5 フリーWi-Fiの例

- ① コンビニのWi-Fiを利用する
- ② 独自Wi-Fiを持つ全国カフェチェーン店のWi-Fiを利用する
- ③ TOKYO FREE Wi-Fiを利用する
- ④ 携帯電話会社のフリーWi-Fiを利用する

※ご利用のキャリアによっては登録や申し込みが必要となります

※個人で判断できない場合は、①～④以外のWi-Fiは利用しないというルールを策定する方法もあります。